


無会派 **川口 啓介** 


施設更新計画の進捗 24


問川越市個別施設計画（公共施設編）で2025年度までに施設更新の方向性を示すことになっていた施設について、どのような結果になったのか。

答総合政策部長 川越市個別施設計画（公共施設編）で、計画策定当初に更新の検討とした14施設のうち、方向性を示した施設は、古谷保育園、市営住宅3団地、芳野市民センター、環境衛生センターの6施設である。

方向性を示せなかった施設は、仙波小学校、古谷小学校、東中学校、大東中学校、初雁公園野球場、古谷市民センター、山田市民センター、今成学校給食センターの8施設である。

聞公共施設マネジメント



川越志政会 **吉 敷 賢 一 郎** 

議案賛成への働き掛け 26


問市長が一部の議員に対して、審議中の議案に賛成するよう「誠意を返してもらえないか」と働き掛けたことは問題があると考えますが、副市長の見解を伺う。


答栗原副市長 問題があるかは、個々具体的に判断することだと思うが、議会での議論、議員の自主的な判断を尊重すべき範囲を超えるような場合、また、議会の独立性、議員の意思決定を不当に侵害するような方法で行われた場合は、問題ではないかと考える。



聞現場の声

聞市長の責務



初雁自由政令会 **小 島 洋 一** 


福原地区の諸課題について 28


問福原小中学校の通学路である市道0058号線の進捗状況について伺う。

答建設部長 市道0058号線については、県道川越入間線から福原小中学校へ向かう県道川越所沢線までの延長約660mについて、総幅員9.5m、西側に2mの歩道を設置する拡幅整備を進めている。

進捗状況としては、主に歩道部となるまとまった用地の協力を得られたことから、現在、県道川越入間線から不老川付近までの道路工事を進めており、年内をめどに、おおむね全区間で連続した歩道が整備できる状況となっている。

聞福原地区の諸課題




川越志政会 **栗 原 瑞 治** 


猫の保護活動 25

問川越市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術に対する補助金交付制度においては、相談から補助金交付まで時間も手間もかかっている。申請手続きを簡略化すべきでは。

答保健医療部長 飼い主のいない猫の繁殖の抑制を図り、動物愛護の観点から、一代限りの命を見守り地域猫として管理するためにも、飼い主のいない猫を捕獲して不妊・去勢手術を実施し、元の場所に戻すTNR活動を行う市民が利用しやすい補助制度にしていく必要がある。そこで、川越市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術に対する補助金交付要綱の改正を行い、令和8年度から、補助金の申請手続きを手術後の1回にする予定である。

聞猫の保護活動



政策フォーラム **高 橋 剛** 


荒川洪水に十分な備えを 27


問J R川越線荒川橋梁付近の堤防が破堤し、洪水が発生した場合の被害は甚大だ。荒川洪水という最悪の浸水被害を具体的に想定し、その備えを十分に行うべきでは。

答市長 川越市国土強靱化地域計画に、本市で想定される大規模災害の一つとして荒川堤防の決壊を位置付けるとともに、川越市地域防災計画にその対策を明記している。また、国・県・流域市町等で構成する荒川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会に参画し、減災対策に取り組んでいる。協議会において目標とする逃げ遅れゼロに向け、平時から浸水リスク情報の周知や避難行動支援など必要な取り組みを着実に進めたい。

聞荒川洪水対策

聞行政機構の見直し



初雁自由政令会 **吉 野 郁 恵** 

初雁球場の歴史とこれから 29

問初雁球場は本市の歴史の一つであり、古さを川越らしさとして新たな価値を見出すことも必要と考えるが、初雁球場の歴史をどのように伝え、残していくつもりか。

答都市計画部長 初雁公園野球場は、昭和27年度の開場から多くの市民に利用され、親しまれている施設であり、本市の重要な歴史の一つであると認識している。初雁公園基本計画においても、野球場の歴史を将来に伝えるため、現野球場のスタンドの一部を残す計画としている。基本計画に基づく整備を進めるとともに、市民参加や民間活力の導入などによる公園マネジメントを通じた歴史の継承やにぎわいの創出を図っていきたい。

聞初雁球場の歴史と活用